

地域づくり提案事業 成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 24 年度

市町村名	鳩ヶ谷市					
提案事業名	活力の源をつくるまちづくり事業					
事業期間	22 年度 ~ 22 年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 2010ウォーキング大会参加者数					
	(成果検証の具体的な方法) 2010ウォーキング大会参加者数を調査する					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	A B C
	従前値 (22年5月時点)	0人	目標値 (22年11月時点)	300人	実績値 (23年3月時点)	(申込者) 307人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		川口市ホームページ				

【事業効果の整理・原因分析】

平成22年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
歩道の段差解消事業～人にやさしい道づくり～		1級幹線道路の歩道を整備することにより、ウォーキングによる健康づくりを推奨することができた。また、安全な歩行が確保されることにより、交通弱者が外出しやすい市内環境の向上が図られた。
健康まつり事業		笑いの体操と呼吸法を組み合わせた「笑いヨガ」や血液循環体操など、健康づくりに関する現状や情報提供等、多様なプログラムを用意し、多くの方の健康意識を高め、市民が生き生きと暮らせる支援となった。
健康づくり推進員充実事業		健康づくり推進員を中心に健康づくり事業の企画や研修会を実施し、推進員を充実させることにより、市民と市の協働による健康づくりを推進することができた。
2010ウォーキング大会		市民の健康づくりとして、「地域に根差した健康づくり」を目的に「鳩ヶ谷いきいきウォーキング」を実施すべく準備を整え、参加者も300名を超える盛況であったが、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の社会的な影響により中止を決定したものの。

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	ハード事業として、市内歩道の段差を解消することができ、安全な歩行が確保されたことからウォーキングによる健康づくりを推奨することができた。 ソフト事業では健康まつり事業により、多くの方の健康づくりの関心を高めることができた。
実施事業について 成果が不十分である点	「地域に根差した健康づくり」を目的に「鳩ヶ谷いきいきウォーキング」実行委員会を設置し、市民や関係団体が協働してウォーキング大会を開催すべく準備を行い、300名を超える申込みがあるなど市民の関心も高かったが、東北地方太平洋沖地震の社会的な影響により中止を決定したものである。 しかしながら、企画やウォーキング大会のPRを通じて健康づくりの大切さを市民にお知らせすることができ一定の効果はあったものである。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	今後においても、健康に関する事業を通じて、健康づくりの関心・大切さを高め、市民が生き生きと暮らせる活力の源をつくるまちづくりを目指すものです。